

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 当財団は公益法人会計基準(平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

以下の区分に応じた償却方法によっている。

1:建物(建物部分)

平成10年4月1日前取得のもの・・・旧定率法

平成10年4月1日以後、平成19年3月31日以前取得のもの・・・旧定額法

平成19年4月1日以後取得のもの・・・定額法

2:建物(建物附属設備・構築物部分)

平成19年3月31日以前取得のもの・・・旧定率法

平成19年4月1日以後取得のもの・・・定率法

なお、平成28年4月以降取得のものについては定額法によることとなるが、新規取得ないため影響はない。

3:1.2以外の有形固定資産

平成19年3月31日以前取得のもの・・・旧定率法

平成19年4月1日以後取得のもの・・・定率法

②無形固定資産

定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	68,000,000	0	0	68,000,000
決済預金	51,990,908	6,800	0	51,997,708
小 計	119,990,908	6,800	0	119,997,708
特定資産				
マラソン積立金	3,022,185	577,108	0	3,599,293
小 計	3,022,185	577,108	0	3,599,293
合 計	123,013,093	583,908	0	123,597,001

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	68,000,000	68,000,000	0	0
決済預金	51,997,708	37,600,000	14,397,708	0
小 計	119,997,708	105,600,000	14,397,708	0
特定資産				
マラソン積立金	3,599,293	0	3,599,293	0
小 計	3,599,293	0	3,599,293	0
合 計	123,597,001	105,600,000	17,997,001	0

5. 担保に供している資産

該当なし。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	427,439,932	321,307,386	106,132,546
車両運搬具	3,481,550	2,772,053	709,497
什器備品	22,408,688	22,017,608	391,080
ソフトウェア	820,725	377,025	443,700
合 計	454,150,895	346,474,072	107,676,823

7. 保証債務等の偶発債務
該当なし。

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 公益財団法人可児市体育連盟 活動補助金	可児市	0	51,419,000	51,419,000	0	—
合 計		0	51,419,000	51,419,000	0	

9. 退職給付関係

- (1) 採用している退職給付制度の概要
特定退職金共済制度を設けている。

10. 重要な後発事象
該当なし。

11. その他
該当なし。